

GPC-5520

カラー画像入力インタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-5520 は、Windows 上のアプリケーションから、弊社カラー画像入力製品を制御する為のソフトウェアです。弊社カラー画像入力製品を Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。

特長

- NTSC 規格のコンポジット信号をキャプチャすることができます。
 - RGB32 ビット,RGB24 ビット,RGB15 ビット,モノクロ 8 ビットのデータフォーマット形式で画像を取り込むことができます。
 - バスマスタ DMA 転送により、入力が画像をパソコンのメモリへダイレクトに取り込むことができます。
 - 取り込んだ画像を簡単に表示できるキャプチャユーティリティが付属しています。
 - 画面上で機能や使い方を説明する Help をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。
 - ボードの自己診断を行うプログラムが付属しています。
 - 動画(Avi 形式)を保存するサンプルプログラムを提供しています。
 - CameraLink 画像入力ボード製品の PEX-H531322 を制御する事ができます。*
- NTSC 画像入力製品と同等の API 関数体系で制御できますので、NTSC カメラから CameraLink カメラへ置き換えたい場合に最適です。
さらに CaameraLink オリジナルの CC 信号制御、シリアル通信もサポートしています。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015
Microsoft Visual C# 2015
Microsoft Visual Basic 2015

注意事項

—